

## 技術特集 3. AA-TEC 工法の適用事例

### Application Example of the “AA-TEC” Construction Method

生島優花\* 寺内将貴\* 柳田佳伸\* 小林隆将\*\*

#### 一技術的な特長一

「AA-TEC 工法 (図 1)」は、最大水平震度 2.2G に対応する 1 ユニット当たり水平許容耐力 9,000N を有する耐震天井として、青木あすなる建設 (株)、常盤工業 (株)、(株) 竜洋が共同で開発した工法である。AA-TEC 工法は、吊り長さ 3.0m 以下の吊り天井を対象とし、構造種別に関わらず新設・改修・特定天井に対応できる。本工法は、2018 年にビューローベリタスジャパン (株) の建築技術性能証明 (第 BVJ-PA16-001 号 (変更 1)) を取得している。

天井面の構成は、主として径 12mm の吊りボルトと角形鋼管 (ブレース・野縁受け・水平補強材) で構成されており、ブレースには弱軸方向への座屈を防止するための補強材を設けている。また、各部材同士は専用金物により両側から挟み込むように接合されるため、偏心が生じにくい部材構成を実現している。

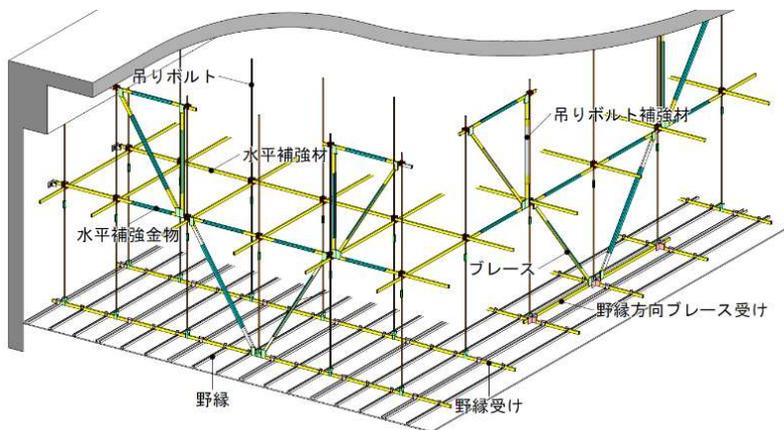


図 1 吊り長さ 3.0m AA-TEC 工法イメージ図



図 2 吊り長さ 1.2m 加振動画

#### 一技術の適用事例一

本技術は、高松コンストラクショングループ新東京本社ビルの 2 階と 3 階の一部に適用された (写真 1~3)。3 階は高松グループ技術のショールームとして、AA-TEC 各部材が識別できるように着色されている。また、タラップが設置してあり、天井内の部材構成等を間近に確認することができる。

#### [工事概要]

施 工：青木あすなる・高松特定建設工事共同企業体  
 着工年月：2020 年 9 月  
 竣工年月：2023 年 5 月  
 階 数：地上 18 階、地下 1 階  
 構 造：鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造

#### ◇AA-TEC 工法

適用部分：2 階および 3 階の一部  
 天井面積：約 200m<sup>2</sup> (2 階)、  
 約 70m<sup>2</sup> (3 階)  
 天井高さ：2.8m (2 階)、2.7m (3 階)



写真 1 新本社ビル



写真 2 2 階適用箇所



写真 3 3 階ショールーム